

# タイルカーペット注意事項

## 選択・施工上のご注意

- 繊維製品ですので、実際の厚みは表記と若干異なる場合があります。
- 淡色のカーペットの場合、汚れが目立ちやすくなります。選定時には色についても十分にご配慮ください。
- 現品見本や写真見本と製品の色が若干異なる場合がありますのでご了承ください。
- 柄物（ストライプを含む）の商品を流し貼りする場合、それぞれの柄の出方が異なりますので柄は合いません。
- ライン柄の商品を市松貼りにする場合、デザイン上コーナーの突き合わせがずれて見えます。
- 防汚性マークは製品の防汚性を示す目安です。用途に応じた防汚性タイルカーペットをお選びください。
- 歩行マークは歩行頻度に対する耐久性の目安です。用途に応じたタイルカーペットをお選びください。
- 梱包ケースに記載されている品名・品番・ロット・数量を確認の上、施工を開始してください。同一床面上は、同ロットで仕上げてください。
- ロットの違いによる色差の生じる場合があります。あらかじめご了承ください。
- 建築基準法・消防法によって、使用方法ならびに使用場所に制限があります。各法令法規をご確認ください。
- 下地から絶えず湿気の上昇があり得る場所でのご使用はおやめください。施工後に剥がれや臭気が発生する恐れがあります。
- 下地は湿気のない平坦かつ堅牢なものとし、適切な施工環境を維持してください。施工環境が整わなかった場合、目地隙や突き上げ、膨れ、臭気など招く場合があります。
- コンクリート系の下地の場合、そこにアルカリ性の過剰な水分（水分率8%以上）があると、塩ビ樹脂中に含まれる可塑剤が加水分解し異臭（アルコール系）が発生する場合があります。施工前には必ず水分率を確認してください。水分率が高い場合は充分乾燥させてください。
- タイルカーペットには市販の「アクリル樹脂系エマルジョン形ピールアップ形接着剤」をご使用ください。
- 目地にパイルを挟まないようにご注意ください。目地隙や段差の原因となります。
- 下地の汚れを完全に除去してから施工してください。接着不良の原因となります。
- 推奨施工方法（市松貼りや流し貼り）以外で施工すると、目地の出方が不自然に目立つ場合があります。施工前に必ずご確認ください。
- 二重床への施工は、またぎ貼りを基本とし、二重床パネルの目地がタイルカーペットのほぼ中央にくるように割りつけてください。
- オゾンを発生させる空気清浄機の場所や窒素酸化ガスの影響を受けやすい場所等ではパイルが変色する恐れがあります。
- 素材固有の臭いがあります。特に施工直後は換気を心掛けてください。
- タイルカーペットは繊維と塩ビ樹脂の商品です。急激な温度変化は目地隙、突き上げの原因となりますので、室温になじませてから施工を開始し、施工中は急激な環境変化のないようにしてください。

## 保管上のご注意

- 保管の際は梱包を解かずに平坦な場所にすらすらにおいてください。積みすぎや雨水等による水ぬれを避けてください。変形・変色・変質・汚染・パイルの損傷の原因となります。

## 使用上のご注意

- タイルカーペットの剥がれ、反り、膨れ等が生じた場合は即座に補修してください。放置しておくことで全体に影響が及び、美観を損なうほか、つまりで転ぶ可能性があります。
- ゴム製品や家具などの保護用ゴム材、塗料、防腐剤・殺虫剤等によってタイルカーペットが汚染され、変褪色をまねく恐れがあります。
- 家具の脚やハイヒール等の突起物による局部荷重はへこみ跡やパッキン部分の損傷の原因となります。
- 長時間直射日光が当たる場所では、パイルが変褪色する可能性があります。カーテン、ブラインド等で日よけしてください。

## メンテナンスについて

- 汚れに応じて水または中性洗剤を薄めたもので洗い流し、よく乾かしてから元の位置に戻してください。
- 塩素系の洗剤や化学薬品でパイルが変褪色する恐れがあります。
- 汚れが落ちない場合、とれない場合は新しいタイルカーペットと交換してください。